

## 第 573 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2026 年 3 月 26 日（木） 13 時 30 分～15 時 00 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 2026 年 3 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応
- (2) 企業会計基準公開草案「法人税等に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応
- (3) 企業会計基準諮問会議からの報告
- (4) 企業会計基準公開草案「金融商品に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応
- (5) 継続企業に関する会計基準の開発
- (6) 専門委員等の選退任

本企業会計基準委員会は、一般の傍聴は Zoom ウェビナーを利用して実施した。

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 2026 年 3 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応

矢野常勤委員及び松田専門研究員より、2026 年 3 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の各議題の概要及び対応方針について説明がなされ、審議が行われた。また、以下の議題については個別に説明がなされ、第 162 回 ASAF 対応専門委員会（2026 年 3 月 23 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

① 持分法

- (2) 企業会計基準公開草案「法人税等に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応

古内副委員長及び早野専門研究員より、企業会計基準公開草案「法人税等に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントの概要について説明がなされ、審議が行われた。

- (3) 企業会計基準諮問会議からの報告

石原企業会計基準諮問会議議長より、第 56 回企業会計基準諮問会議（2026 年 3 月 13 日開催）について、報告がなされた。

テーマ提言については、「のれんの非償却の導入及びのれん償却費計上区分の変更」に関し、当委員会で行われてきた意見聴取とこれまでに収集された情報に基づいて基準諮問会議事務局が行った分析について、審議が行われたことが報告された。また、今後の進め方として、今後の基準諮問会議の判断につなげていくために、これまでに収集した情報をウェブサイトに公表しそれらの情報に上乘せすべきものがないかどうかについて財務会計基準機構（FASF）が情報要請を行うことが報告された。加えて、これまでに収集した情報に対して強い意見を有する利害関係者が存在する場合には、必要に応じて、追加の意見聴取を行うことが当委員会に依頼された。

さらに、企業会計基準委員会より最近の活動状況についての説明を受け、質疑応答を行った

旨の報告がなされた。

- (4) **企業会計基準公開草案「金融商品に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応**  
紙谷副委員長及び山本専門研究員より、簡素化された予想信用損失の算定方法の適用単位に関する検討について説明がなされ、第 252 回金融商品専門委員会（2026 年 3 月 23 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。
- (5) **継続企業に関する会計基準の開発**  
紙谷副委員長及び村瀬ディレクターより、継続企業の前提の評価期間の開始日の変更を行うかどうか及び継続企業の前提に関する評価期間の開始日を変更した場合の注記について説明がなされ、審議が行われた。
- (6) **専門委員等の選退任**  
川西委員長より、実務対応専門委員会、金融商品専門委員会、リース会計専門委員会、企業結合専門委員会、収益認識専門委員会、ASAF 対応専門委員会、保険契約専門委員会、税効果会計専門委員会、IFRS 適用課題対応専門委員会、ディスクロージャー専門委員会、料金規制会計専門委員会及び IFRS のエンドースメントに関する作業部会の専門委員等の選退任について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、原案のとおり決議され、委嘱等の手続を行うこととされた。

以 上